

## ● 診療科の特色

1. 各消化器癌に対する最新かつ効果的な治療を行う。
2. エビデンスに基づいた治療を基本にするとともに、最新の臨床試験にも参加して患者に最も適した治療を選択する。
3. 治験調整医師を務める EBM 推進のための大規模臨床研究: 切除不能進行・再発小腸癌患者に対するベバシズマブ併用 FOLFOX 療法の第 II 相多施設共同二重盲検ランダム化比較試験(医師主導治験)が開始され、比較的順調に症例集積が進んでいる。
4. 希少腫瘍治療にも特に力を入れて、診療を行っている。
5. がんゲノム医療を積極的に推進し、患者に最適な治療方法を検討している。

## ● 入院診療実績

1. 主要入院患者数 年間入院患者数 19 名

	疾患	患者数
1	大腸ポリープ	10
2	肝細胞癌	3
3	膵臓癌	3
4	大腸癌	2
5	FAP	1

## ● 研究業績

## 学会発表

- 1) Multicenter prospective observational study on treatment and prognosis of patients with primary small bowel cancer

山下 晴弘

第 20 回日本臨床腫瘍学会学術集会

2023 年 3 月 18 日